

## 豊中市立図書館評価システムの変遷

### 豊中市立図書館評価システム

- 平成 17 年（2005 年）「これからの豊中市立図書館の運営のあり方」提言
- 平成 19 年（2007 年）「豊中市立図書館における評価のあり方について」提言
- 豊中市立図書館の使命・基本目標に照らして、図書館の運営およびサービス・取組み全般を全方位からチェック
- 公立図書館の任務と目標—網羅性を重視（評価項目：200 項目以上）

### ◎外部評価の仕組み

- 図書館協議会図書館評価部会（臨時部会）
- 評価対象の文書
  - ・豊中市立図書館評価システム自己点検結果報告書
  - ・豊中市立図書館利用者アンケート調査報告書
  - ・前 2 号に掲げるもののほか、図書館の運営状況に関し、評価に必要な文書
- 評価内容
  - ・評価項目の妥当性の評価
  - ・評価項目達成目標の妥当性の評価
  - ・評価項目及びアンケートから見える課題の評価
  - ・その他図書館運営の評価に関すること

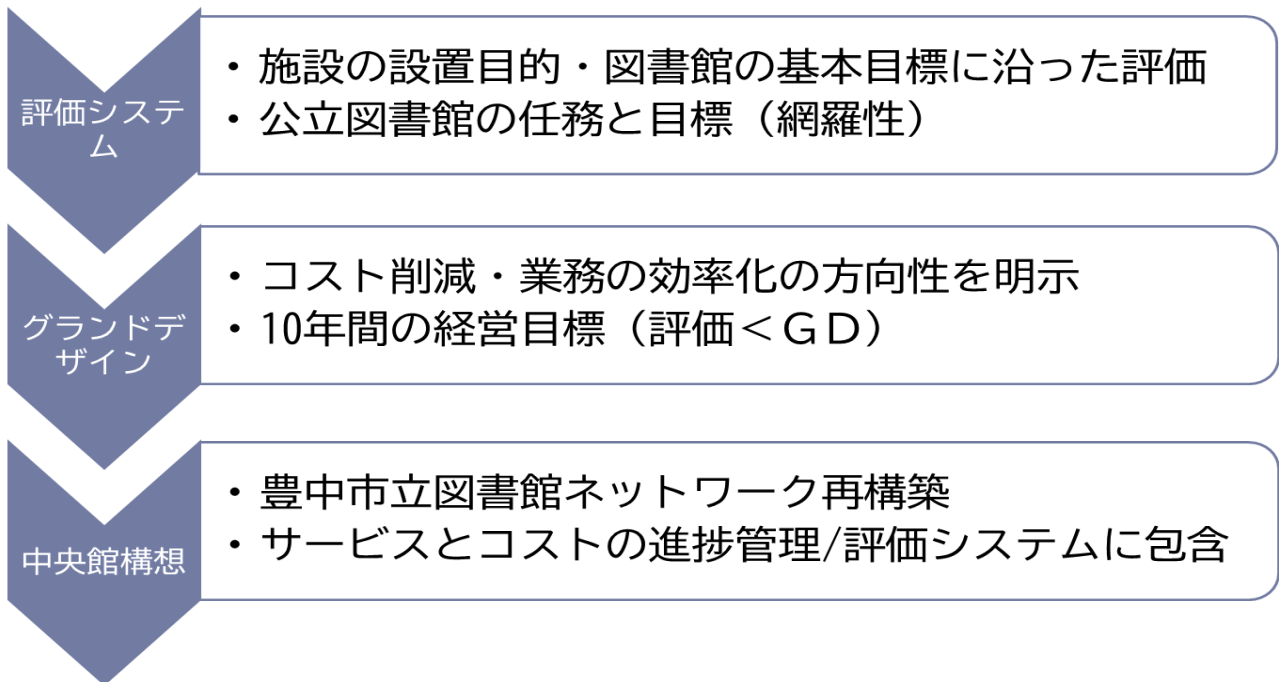
### 豊中市立図書館の中長期計画（グランドデザイン）

- 「事務事業評価」／「各分野別計画の進捗管理」／「豊中市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価」
- 全方位的な検証から優先順位の明確化（簡素化）
- コストの削減・一層の効率的効果的に取組むための方向性・メリハリを示す
- 4 つの目標／28 のプラン

### 豊中市（仮称）中央図書館基本構想

- グランドデザインを継承・包含
- 図書館サービスの方針と中央図書館の整備を中心とした新たな図書館ネットワークの構築に関する方針
- コンセプト「つながる。わたしの図書館で」
  - ・すべての市民の「わたしの図書館」へ
  - ・知や情報とつなげる
  - ・未来へつなぐ
- 評価指標と目標設定

変遷図



豊中市立図書館評価システムのPDCA（Plan-Do-Check-Act）サイクル

